

# 箕輪町 女性活躍井戸端会議 第2回ワークショップのご意見まとめ

平成 29 年 9 月 14 日（木） 13：30～15：30 （箕輪町地域交流センター）

## テーマ①：ワークショップからの課題について

ワークショップ全体を通じて、「昔からの固定概念がある」「意識差がある」という原因があげられ、それに対する希望としては「男性も女性も、地域も、職場も、それぞれが意識を変えていく」という意見が多くありました。

	原因	希望
日常生活	「男女、年代による意識差」「年長者やテレビ等のメディアによる影響」「共感が足りない」「昔からの固定概念、慣習の押し付け」	「互いに相手に理解をもつ」「譲り合って仲良く暮らす」「距離をうまくとる」「子どもの頃から男女共同参画の意識付け」
家事	「家庭＝女性というイメージ」「育ってきた環境」	「夫婦、家族みんなで協力」「子どもの頃から家事を教えていく」「介護も男の人が手伝う」
子育て	「育児に対する理解不足」「核家族」	「気を使わずに、育休など権利を取得」「男性も参加できる育児セミナー」
職場	「男性上位の意識が強い」「上司のマネジメント能力の不足」「働く女性の置かれている状況への理解が不十分」「給料や職務、昇格の差別など、会社の考え方」	「男女でなく、個人の性格や特性でみる」「残業など、就業時間の改善」「企業の努力」「女性の働き方の変化への理解」
地域活動	「昔からの慣例によるイメージが強い地域性」「特に年配者に染みついた風土」	「全世代にイメージを浸透させる」「話をする機会をもつ」

## テーマ②：アンケートからの課題について

アンケートからの4つの課題については、「女性の活躍推進のため、働く場の確保・創出」「仕事と家庭の両立のため、お互いのことを気遣い合える関係づくり」など、様々な意見が出ました。

	原因	希望
女性活躍推進の必要性	「大学や就職、結婚を機に女性が転出」「女性の働く場所が少ない」「家事と仕事の両立が大変」「出産や子育て中世帯への支援に特性がない」	「働く場の確保・創出」「“子育て”に関わる特性をつくる」「女性も活躍できる組織づくり」「家庭の理解が必要」
地域での女性参画	「家族の協力・理解が少ない」「女性＝家庭という意識」「家事・育児で時間がない」「女性の意識が低い」	「女性自身が意識を変えて取り組む」「周りが理解し、支える」「第五次振興計画（箕輪チャレンジ）の着実な推進」
仕事と家庭の両立	「男性で家事の分担ができていない」「企業の配慮」	「女性管理職に短時間勤務を認める」「お互いのことを気遣い合える関係づくり」
職場	「帰りづらい職場」「求められるノルマと役割」「子どもを預けて働くことの大変さ」「企業の女性活躍への理解」	「子育てに対して理解のある企業の増加」「育児休業後も、同じ部署に配属」「託児所の創設」